

科目名	視能矯正学特別研究 ^(*1)	分野・必選別・ 単位数	専門科目	必修	5単位
-----	---------------------------	----------------	------	----	-----

担当教員	◎教授 林 孝雄 教授 松岡久美子 教授 臼井千恵 教授 三橋俊文 教授 池田結佳 准教授 金子博行 准教授 林 弘美 講師 渡部 維 講師 大鹿京子 講師 佐々木翔 講師 広田雅和 助教 中込亮太 (研究補助) 助教 加藤可奈子 (研究補助)					科目ナンバー	T1C117
課程	博士前期	配当年次	2年	配当学期	通年	授業方法	演習

授業の概要	指導教員と相談した研究課題につき、関連した科目の講義および演習を通じて修士論文を作成する。
-------	---

授業の 到達目標	①研究を行うのに必要な文献検索や研究成果のまとめ、考察の仕方から結論へと導いていくことができる。 ②研究結果は学内の研究会で発表し、発表方法および発表内容から、自ら研究の意義を明らかにすることができる。 ③高度専門職としての視能訓練士に到達することができる。	
---------------------	--	--

回数	担当者	行動目標
		【行動目標】 関心のあるテーマについて文献を調査し、どのような方向で研究を進め、まとめるかを考察する。 研究結果は研究会で発表し、修士論文を作成する。 研究の進捗状況を逐次報告すること。

事前事後学修 の内容および それに必要な 時間	【事前学修】	研究に関する文献を十分に読解すること。
	【事後学修】	授業中の疑問点をまとめ、教科書等を利用し、次回授業までに解決しておくこと。
	【必要時間】	当該期間に90時間以上の予復習が必要。

教科書	随時 指示する。
-----	----------

参考書	
-----	--

成績評価の方法および基準	口頭試問50%、中間発表50%で評価する。
--------------	-----------------------

その他履修上の注意事項	履修前提条件:1年次に倫理教育「eLCoRE」を受講し、修了していること。 この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。 (ディプロマ・ポリシー3に相当する)
--------------------	--